システム要件確認書

※『必須項目』欄が〇となっている項目については、当市の必須要件になりますので、1項目でも「対応不可」にてご回答いただいた場合は、自動的に本プロポーザル失格とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

※カスタマイズ・代替機能で対応する場合、または対応可能であるがシステムのパフォーマンスに影響する場合は備考欄に記載してください。

地理情報システム（下水道情報管理）					
No.	質問項目	回答欄	備考欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）	必須
■ベンダ情報					
1	事業者名				
2	パッケージシステム名				
3	クラウドコンピューティング方式による他団体導入実績（団体数）	0団体	団体数を記載		
4	内人口40万人以上導入実績 ※構築中を含む	0団体	団体数を記載 ※導入状況の詳細は、別途「業務実績書」に記載すること		
■調達前提条件について					
5	町田市個人情報保護条例及び町田市情報セキュリティポリシーを遵守すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
6	本調達にはサーバや端末等のハードウェア（特殊機器は除く）及びネットワーク機器を含まないものとする。		1.対応可、2.対応不可		〇
7	パッケージシステムは、町田市が設置した既存の共通端末で、AzureVisualDesktopを使用した仮想デスクトップ環境から接続し、利用可能なこと。		1.対応可、2.対応不可		〇
8	パッケージシステムが利用するプリンタは、町田市が設置した既存の複合機（一般的なオフィス用）を利用すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
9	パッケージシステムとして町田市が使用、あるいは町田市へ納品するソフトウェアの使用権やライセンス等については、町田市と協議のうえ決定すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
10	サービス提供形態はクラウドサービス（SaaS方式）にて提供されること。		1.対応可、2.対応不可		〇
■契約について					

システム要件確認書

※『必須項目』欄が〇となっている項目については、当市の必須要件になりますので、1項目でも「対応不可」にてご回答いただいた場合は、自動的に本プロポーザル失格とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
※カスタマイズ・代替機能で対応する場合、または対応可能であるがシステムのパフォーマンスに影響する場合は備考欄に記載してください。

地理情報システム（下水道情報管理）					
No.	質問項目	回答欄	備考欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）	必須
■ベンダ情報					
11	町田市の標準契約書及び約款を適用すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
12	情報セキュリティ確保・個人情報保護のための特記仕様書を適用すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
13	賃貸借契約について、自ら行うことができない場合又は他の事業者に行わせる場合は、当該協力会社の法人名を記載すること。		1.対応可、2.対応不可		
14	構築期間(予定)は2024年11月から2025年9月とすること。		1.対応可、2.対応不可		〇
15	稼働時期は、2025年10月とすること。		1.対応可、2.対応不可		〇
■システムについて					
16	ISMAPに登録されているサービスを利用していること。または、「データセンタ要件」シートの要件を満たすこと。		1.対応可、2.対応不可		
17	職員が使用するノート端末について、使用するアプリケーションが、代表的なブラウザの最新版で正常に動作すること。 ※備考欄に対応するOSとブラウザについて詳細をご記入ください。 （参考：町田市の現行環境） OS　　：Windows11 ブラウザ　：MicrosoftEDGE、Google Chrome ※町田市指定の後継バージョンで動作すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
18	職員が使用する端末のアプリケーションは、ライセンスフリーとすること。		1.対応可、2.対応不可		

システム要件確認書

※『必須項目』欄が〇となっている項目については、当市の必須要件になりますので、1項目でも「対応不可」にてご回答いただいた場合は、自動的に本プロポーザル失格とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

※カスタマイズ・代替機能で対応する場合、または対応可能であるがシステムのパフォーマンスに影響する場合は備考欄に記載してください。

地理情報システム（下水道情報管理）					
No.	質問項目	回答欄	備考欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）	必須
■ベンダ情報					
19	OSについては、サポート切れする前に後続のバージョンの動作保証をすること。		1.対応可、2.対応不可		〇
20	提案するシステムを構成するＯＳや各種ソフト等のEOL(End Of Life)が、契約期間内に訪れる製品を動作環境として選定しないこと。		1.対応可、2.対応不可		〇
21	バージョンアップ及びカスタマイズ等で機能に変更があった際は、仕様書、操作マニュアル等のドキュメントを最新版に更新し、提供すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
■セキュリティについて					
22	パッケージシステムの構築・運用・保守を実施する部門が、ISO/IEC 27001（ISMS）の認証を受け、適切に更新をしていること。		1.対応可、2.対応不可		〇
23	クライアントからサーバへの通信について、SSL/TLSの暗号化通信を行うHTTPSへ対応すること。		1.対応可、2.対応不可		〇
24	外部からの不正アクセスや内部の不正等の脅威に備え、適切な処置ができていること。		1.対応可、2.対応不可		〇
25	外部からの不正アクセスや内部の不正等が発生した場合、ログインアクセス、データベースアクセスのログを取得し、IDや処理単位等で必要に応じて追跡できること。		1.対応可、2.対応不可		〇
26	異常または障害が発見された際には、直ちに町田市役所へ連絡し、復旧手段について万全を期す体制及び運用が可能であること。また、障害発生時には原因を調査の上、報告書を提出すること。		1.対応可、2.対応不可		〇

システム要件確認書

※『必須項目』欄が〇となっている項目については、当市の必須要件になりますので、1項目でも「対応不可」にてご回答いただいた場合は、自動的に本プロポーザル失格とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

※カスタマイズ・代替機能で対応する場合、または対応可能であるがシステムのパフォーマンスに影響する場合は備考欄に記載してください。

地理情報システム（下水道情報管理）					
No.	質問項目	回答欄	備考欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）	必須
■ベンダ情報					
27	システムに保管されているデータのうち、パスワード等の重要なデータはデータベース内で暗号化されていること。		1. 対応可、2. 対応不可		〇
28	データベース全体の暗号化に対応すること。		1. 対応可、2. 対応不可		
29	保管期限を超過した不要データを消去できる仕組みを有すること。		1. 対応可、2. 対応不可		
30	SQLインジェクション、クロスサイトスクリプト、その他の脅威に問題なく対応していること。		1. 対応可、2. 対応不可		〇
31	情報セキュリティに関する監査及び調査に協力すること。		1. 対応可、2. 対応不可		〇
■保守、サポート体制について					
32	組織改正について、保守対応を行うこと。（例：組織マスタの変更に伴う関連データの変更など）		1. 対応可、2. 対応不可		〇
33	システム管理者からの問い合わせ及び障害連絡を受付可能な本システム専用の受付窓口を設けること。		1. 対応可、2. 対応不可		〇
34	システムの操作等に関する一般職員からの質問に対する対応方法、体制等について提案すること。（例：ヘルプデスク、メール窓口の開設等）		1. 対応可、2. 対応不可		〇
35	バージョンアップ等の保守作業を行う際は、事前に通知すること。		1. 対応可、2. 対応不可		〇

システム要件確認書

※『必須項目』欄が〇となっている項目については、当市の必須要件になりますので、1項目でも「対応不可」にてご回答いただいた場合は、自動的に本プロポーザル失格とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

※カスタマイズ・代替機能で対応する場合、または対応可能であるがシステムのパフォーマンスに影響する場合は備考欄に記載してください。

地理情報システム（下水道情報管理）					
No.	質問項目	回答欄	備考欄	備考欄（回答に対し、一部例外や補足等がある場合に追記してください）	必須
■ベンダ情報					
36	職員がシステムの操作方法を習熟できるよう、実際にシステムを操作しながら学習する形式の研修を実施すること。 研修は対面・オンラインとも可とする。		1. 対応可、2. 対応不可		〇

データセンタ要件

No	質問事項	回答欄	備考欄
	1データセンター環境		
	(1) 施設設備		
	①立地条件		
1	(a) 日本国内に立地していること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
2	(b) 浸水被害を想定し、浸水予測区域図にて0.2m以上浸水する地域でないこと。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
3	(c) 液状化被害を想定し、液状化予測図にて液状化がほとんど発生しない地域であること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
4	(d) 津波被害を想定し、臨海地域以外、かつ海抜30m以上の地域であること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	②建物・フロア・空調条件		
5	(a) 耐震対策のため、建築基準法に準拠した耐震・防振等の構造上の安全性を配慮した設計・施工が行われていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
6	(b) 防火対策のため、建物は、建築基準法に規定する耐火建築物であること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
7	(c) 情報処理施設に雷が直撃した場合を想定した対策を講じること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
8	(d) 情報処理施設の付近に誘導雷が発生した場合を想定した対策が講じてあること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
9	(e) 空調設備が設置された室については、温度及び湿度並びに空調設備の作動状況の常時検知・監視が行われていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
10	(f) ガス系消火設備の設置があること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	③電源設備		
11	(a) 電源の二重化による停電対策を講じていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
12	(b) 電源の二重化等により、電源断による機器障害が発生しないことを担保すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
13	(c) 電力会社での送電系統に障害が発生したことを想定し、予備電源として非常用発電設備を有すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
14	(d) 非常用発電設備が安定稼動するまでの電源供給として、UPS設備を装備していること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
15	(e) 非常用電気設備について年１回以上の法定点検を実施していること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	④保有資格		
16	(a) ISO14001の認証を受けていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
17	(b) ISO/IEC27001（ISMS）の認証を受けていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	(2) セキュリティ対策		
	①施設セキュリティ対策		
18	(a) 24時間365日警備員による入退館者の監視・管理を実施していること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可

データセンタ要件

No	質問事項	回答欄	備考欄
	１データセンター環境		
	(1) 施設設備		
	①立地条件		
19	(b) 重要な物理セキュリティ境界出入口には、破壊対策ドアが設置されていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
20	(c) 重要な物理セキュリティ境界の出入口を監視カメラで常時監視していること。また、適切な期間保存されていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
21	(d) セキュリティ境界から入館者のPCや電子記録媒体の持込、持出の管理が申請管理されていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
22	(e) セキュリティ境界への入室者は予め定められた申請者からの事前登録制とし、データセンタ入り口等で、本人確認を行い、24時間365日の有人監視を実施すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
23	(f) 入退室の状況の管理は、以下の機能を有する入退室管理システムを利用すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
24	①個人識別機能(個人認証カード、生体認証等		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
25	②扉の自動施錠機能		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
26	(g) 入退室管理システムは5年以上のログを保存していること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	２運用・保守		
	(1) ソフトウェアセキュリティ		
	①ソフトウェアセキュリティ対策		
27	(a) ウィルス対策ソフトを導入し、リアルタイムにコンピュータ・ウィルスの侵入をチェックすること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
28	(b) 年一回以上の脆弱性診断を第三者が実施すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
29	(c) 定期的に本システムで利用している製品のバージョンアップ、パッチリリースの情報を確認し、適用すること。（月一回以上）		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
30	(d) 情報通信の保護のためSSL通信を利用すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
31	(e) SQLインジェクション、クロスサイトスクリプト、その他の脅威に問題なく対応していること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
32	(f) 利用者がアクセスするWEBサーバはDMZに、データを管理するデータベースサーバはセキュリティに考慮してTRUSTに分散設置されていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
33	(g) 不正アクセス等の脅威に備え、ログインアクセス、データベースアクセスのログを取得し、必要に応じて追跡できること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
34	(h) システムに保管されているデータのうち、パスワード等の重要なデータはデータベース内で暗号化されていること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	(2) ハードウェア・ネットワークセキュリティ		
	①ハードウェア・ネットワークセキュリティ対策		
35	(a) 冗長化されたサーバ構成により、サーバ障害が発生した場合でも代替サーバにより運用継続を可能とすること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
36	(b) ユーザがアクセスするWEBサーバと、AP、DBサーバを分散設置し、アクセス範囲を必要最低限とすること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可

データセンタ要件

No	質問事項	回答欄	備考欄
	１データセンター環境		
	（1）施設設備		
	①立地条件		
37	（c）ネットワークの定期監視により、障害の未然防止対策を行うこと。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
38	（d）ネットワーク機器、経路を冗長構成とし、障害が発生した場合でも正常なネットワーク経路へ自動的に切り替えることで運用継続を可能とすること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
	（3）運用条件		
	①運用条件		
39	（a）本システムは、24時間365日利用可能であること。（ただし障害対応や定期システムメンテナンスなどによる停止は除く。）		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
40	（b）システム管理者からの問い合わせ及び障害連絡を受け付ける本システム専用の受付窓口を設けること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
41	（c）データベースのバックアップは毎日取得し、1週間分（7世代）のバックアップデータを保持すること。またバックアップはシステムを停止せずにオンラインで実施できること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
42	（d）ログのバックアップは毎日取得し、六ヶ月以上保存すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
43	（e）システムのバックアップは一ヶ月に一度以上取得し、3世代以上保存すること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
44	（f）障害を検知した場合、利用者に速報を通報できること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可
45	（g）稼動監視、ログ監視、性能監視、ＵＲＬ監視を実施しており、障害発生時には障害内容が把握できること。		リストから選択、1.対応可、2.対応不可